

「主はわが岩」 —先週の講壇より—

「主はわが岩、わが城、私を救い出す方。」Ⅱサムエル22:2【共同訳】

数年前のイスラエル旅行の際、足を延ばしてヨルダンのペトラまで行ってきました。そこは聖書の時代はエドム人が住んでいたとされる場所で、現在は世界遺産に登録されています。

見渡す限り、ただただ荒野と岩山だけがあるその場所の、どこに都市があるのかと。しかし岩山の切れ目を進んでいく、ひたすらに進んでいく。あまりに歩くので、途中で現地の人「疲れた人はロバにどうぞ」と有料サービスを提供しているほどの距離。ともかくずっと岩山を通り抜けて歩いていくと、やがて見えてくるのは岩山を利用して造られた古代都市国家の跡でした。現在見られるその都市跡は、聖書の後の時代に造られたものだそうですが、実際にエドム人もそこに都市を築いていたということです。

荒野に突然出没し、敵を襲い、そして忽然（こつぜん）と消えて行く謎の民。それがエドムであり、難攻不落の岩の都市がペトラでした。主は岩、まさにそのような避け所、逃れ場、そして城であり、救いです。



オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年8月4日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34:5

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

